



「プラス ドゥ 元気っ子 通信」 5月号

発行日	平成30年5月 石田
日にち	毎週 月・火・水・木・金 「祝日を除く」
時間	午前9時30分から午後2時30分まで
場所	ながさわ保育園支援センター

新緑が美しい季節になりました。4月11日(水)の「はじめましての会」からスタートし、自己紹介をしたり、手遊びをみんなで楽しみました。これからも子育て交流の場となりみなさんと楽しく過ごしていきたいと思ひます。

12日(木)は子育てアドバイザーの武田先生に来て頂きました。今回はお母さん方が子育てについての疑問や悩みについてみんなで意見交換をしました。「トイレトレーニングはどれぐらいから始めたらよいか?」「フォークやスプーンの持ち方はどのように伝えて言ったらよいか?」などの質問がありました。先生や経験のあるお母さんからのアドバイスもあり、いろいろなお話が聞けてよかったという意見がありました。

毎月第2木曜日を予定しています。気軽にご参加下さい。



26日(木)は「鯉のぼり製作」をしました。絵の具でフェルトにスタンプをしました。「上手だね。」と誉めたり「これは赤だよ」と色の名前を伝えたりして親子で楽しく作っていました。出来上がるととても嬉しそうに持っている子もいました。これからも伝承行事を大切にしていきたいと思ひます。5月2日(水)は「子供の日の集い」をします。(予約が必要です。



【ワンポイントアドバイス】

Q: お友だちを押してしまったり、たたいたりするのですが、どうしたらいいでしょうか?

A: “かむ”“たたく”などの行為がその子自身の表現であることも少なくないのですが、「こうしたい」「ああしたい」という気持ちがあるのにそれをうまく表現できない、どうしていいのかわからず相手をかんだり、たたいたり、おしたりすることがあります。

言葉が未熟な1歳半から2歳児にはよくあることです。「いろんな気持ちがあるけれど、それがうまく伝えられないんだ」と思ひ、本当は子どもが何を言いたいのか、どんな気持ちなのかを一緒に考えてみるといいでしょう。

お父さんやお母さんに自分の気持ちがわかってもらえると、子どもはすごく嬉しいものです。

